

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

本校は、四日市市教育委員会からコミュニティスクールの指定を受け、学校づくりビジョンに掲げた「めざす子どもの姿～かしこい子・あたたかい子・たくましい子」の育成に向けて、地域・家庭・学校が互いに連携を密にし、子どもたちの教育を協働して進めていく「地域に根ざし、地域とともに歩む学校」をめざしています。また、上記の取り組みを進めることで、地域の教育力を学校教育に生かし、さらに「八郷地区のまちづくり」、「地域の方々の生きがいづくり」にも貢献しようと考えています。

2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

(1) 教育活動の実践事例

<学校運営協議会>

年7回の学校運営協議会を開催し、「学校づくりビジョン」や進捗状況について学校から報告を行い、「学校防災のあり方」や「学校資料室の運営」、「通学路の安全」「学校評価」などについて話し合いを進めてきました。年度末には、学校関係者評価を行い、今年度の成果と課題をまとめました。

また、全国的な教育課題となっている「学力向上」、「体力向上」、「いじめ」の問題、さらには「防災教育」「防犯教育」についてもテーマとして取り上げ、学校や子どもたちの様子について意見交換も行いました。

<拡大委員会>

年3回の委員会を開催し、学校からは、各指導部長が「学校づくりビジョンの推進」について説明を行い、地域団体と学校支援活動について情報交換を行いました。

第1回委員会では、保護者や地域の声をより学校教育に反映させるために、職員の各学年代表が参加し、支援していただきたい具体的活動についても要望をお伝えしました。

<学校防災の取組>

平成26年度、学校運営協議会で提言いただいたことをもとに、防災頭巾を全児童が着用し、避難訓練を実施しました。また、委員からは、大震災時に予測される市内の状況などについて情報提供していただくとともに、校内の危険箇所の見直しや防災器具の点検など、具体的な取組についてアドバイスをしていただきました。これらを受けて、校内の安全点検や防災器具の点検、通学路の安全点検等に取り組みました。



＜学校資料室運営委員会の取組＞

学校資料室運営委員会を組織し、学校資料室の整備を進めてきました。平成26年度、新設した農機具展示室や「昔の遊びの部屋」の充実を図っていただき、また、一昨年度「昔の遊びの部屋」には、八郷地区にみえた俳人の俳句の額を、設置しました。学校資料室運営委員会も定期的の実施され、子ども達の学習の場であり、地域のみなさんの資料室の充実に向け活動



していただいています。昨年度11月には、塩浜小学校学校運営協議会委員が本校が学校資料室を視察され、3月には和歌山県教育委員会からも視察にみえました。

＜子どもを見守り、育てる地域活動＞

子どもを見守り、育てる地域活動として八郷安全部会があります。母体となる福寿会（八郷地区老人会）の方々の高齢化に伴って会員が減少しつつありますが、「できる人が、できる時に、無理なく」をモットーに、保護者だけでなく、八郷地区の全戸に見守り隊を募っています。パトロールをしていただくことで、児童の交通安全はもとより犯罪の抑止に一役を担っていただいています。子ども達には優しく声をかけてくださり、子ども達も元気に挨拶するなど、子どもの育成の支援をしていただいています。



＜ボランティアが活躍する教育活動＞

本年度もボランティアとしてたくさんの地域の方々に協力をいただき、学習支援・学校環境整備・読書活動、安全パトロールなど多彩で多様な支援をしていただきました。例えば、福寿会（八郷地区老人会）の方が、1年生に昔の遊びを、3年生に昔のくらしを、6年生に戦争体験の話をしてくださいました。地域の方には米作り、さつまいも作り、読み聞かせ、クラブ活動の指導など学校の教育活動に積極的に支援していただきました。



(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

コミュニティスクールの取組を始めて今年度で12年目となり、学校と地域が協働する取組は定着してきています。委員からは、地域の人材を発掘し、教育活動へ参画させていただくことで、地域全体の活性化にもつながるという声をいただいております。地域全体で学校を温かく見守ろうという思いが伝わってきます。

一昨年度は、これまでの10年間の取組が認められて、「八郷小学校学校運営協議会」が、「平成27年度優れた『地域による学校支援活動』推進にかかる文部科学大臣表彰」の栄誉を受けました。地域の方々による学校支援活動において優れた成果を収め、学校・家庭・地域の連携協力の推進に多大な貢献をした団体が表彰されるものです。

登下校時における見守り活動の際の指導の成果は、12月に実施した生活アンケート（3～6年生児童対象）のなかで、「ふだんからあいさつをしていますか」という設問に93%の児童が、「そう思う」「どちらかというと思う」と肯定的な回答をしており、年々、肯定的な回答が上がっています。子どもたちのなかに、地域の一員であるという自覚がしっかりと持てている結果ではないでしょうか。

また、今年度もたくさんの地域の方々に、授業のゲストティーチャーとして支援していただいたり、環境整備や図書ボランティアとして教育活動に支援をしていただいたりしました。そして、その都度、学校ホームページや「学校だより」「学年だより」等でお知らせをしてきました。その成果は、保護者アンケート「学校は地域の文化・自然・人材を学習に取り入れ様々な体験活動を通した授業に努めている」という問いに対して94%が「そう思う」もしくは「どちらかというと思う」と回答していることからもうかがえます。

児童アンケート「将来の夢や目標を持っていますか」という問いに対して、89%が肯定的な回答をしています。地域全体で子どもを育てようというコミュニティスクールの取組は、子どもたちのなかにも浸透し、「人へのあこがれ」「地域への愛情」を育み、将来の夢や目標にもつながっていると思われます。

このような取組により、児童アンケート「学校生活は楽しいですか」という設問では93%の児童が「そう思う」あるいは「どちらかといえばそう思う」といった回答をしています。保護者アンケートでも「お子さんは、楽しく学校に通っている」では、96%が肯定的な回答をしています。コミュニティスクールの取組みが、学校と保護者・地域をつなぐ役割を果たしており、保護者・地域のみなさんが「学校の応援団」として協働して教育活動にあたっていただいている成果といえるのではないのでしょうか。

3 今後に向けて

本校が12年間積み上げてきたコミュニティールの取組の成果として、児童の安心安全の向上はもちろん、授業の支援においても地域の方々の協力体制が定着してきたことが挙げられます。それぞれの活動において、どのような支援が必要なのかを、学年だけでなく、学校全体で再度確認し合い、さらにより充実した教育活動を目指し、「地域とともに歩む学校づくり」をさらに進めていきたいと思っています。

平成29年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立八郷小学校

委員長 鈴木 勝利

校長 加藤 誠治

月	協議会の開催	活 動 内 容
4	第1回安全部会世話人会 安全部会総会	<ul style="list-style-type: none"> ・総会及び年間の活動について ・趣旨及び活動内容について
5	第1回学校運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・学校運営協議会委員長 副委員長選出 ・八郷小学校「学校づくりビジョン」について ・H29年度の組織と活動について ・規約及び活動の趣旨について
6	第1回拡大委員会 第2回学校運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・八郷小学校「学校づくりビジョン」の説明と承認について ・H29年度の組織と活動について
7	第3回学校運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・1学期の教育活動の反省と懸案事項について
8		
9	第2回拡大委員会 第4回学校運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・各関係団体からの報告 ・2学期以降の地域の力を活用した学校運営について ・児童の安全確保について
10	安全部会世話人会	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路安全整備について ・保護者、地域社会、学校がすべき防犯活動について
11		
12	第5回学校運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の力を活用した学校運営について 「地域とともにある学校づくり推進フォーラム (H29.12.8 東京会場)」参加 (鈴木委員長)
1		<ul style="list-style-type: none"> ・「地域の教育力向上ネットワーク構築事業・北ブロック交流会 (H30.1.31 鈴鹿大学会場)」参加 (小崎・富田・平田 各委員)
2	第3回拡大委員会 第6回学校運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・学校づくりビジョンの総括及び成果と課題について ・各団体からの報告 ・学校関係者評価について ・「地域の教育力向上ネットワーク構築事業・北ブロック交流会 (鈴鹿大学会場)」参加還流報告 (小崎・富田・平田 各委員)
3	第7回学校運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度の方向性について ・次年度の体制について ・「地域とともにある学校づくり推進フォーラム (東京会場)」参加還流報告 (鈴木委員長)